



汎用的高感度ELISAキット

大谷 浩(医学部)

本研究に関連する特許

1) 特許第4830114号

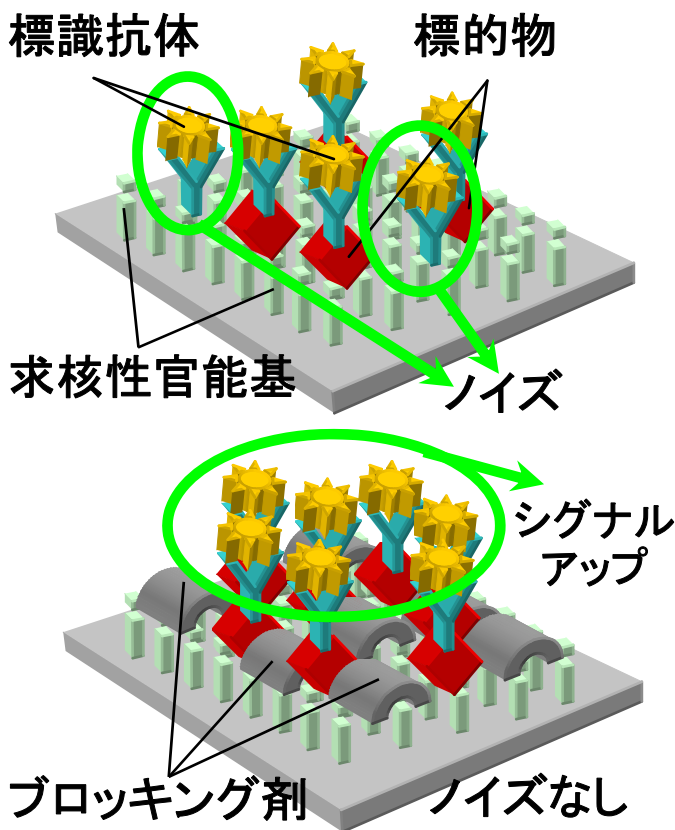
【概要】

Enzyme-linked immunosorbent assay (ELISA) は、生体高分子の量を測定する方法だが、主に用いられているサンドイッチELISAは、通常キットとして販売され、高価な上特定の標的以外に用いることができない。そのため、微量な試料の計測にも数万円するキットを購入しなければならず、また、メーカーが示す性能を十分に発揮できない場合があった。

そこで、高感度で任意の標的に汎用的に用いることのできるELISAキットを開発した。

元となる研究成果

- ・ヌンクイモビライザーアミノプレート (Nunc社製：プレート表面に、タンパク・酵素・抗体などがもつアミノ基などの求核性官能基と共有結合を形成する処理が施されている。)
- ・コーティング剤 (アミノプレートの固相化能を上げる。)
- ・新規ブロッキング剤 (オーバーブロッキングが少なく、効率的にノイズを抑える。)



【応用例】

- ・診断・研究における各種検査
- ・農業分野における試験
- ・食品安全検査

【研究シーズに関するお問い合わせ先】

島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町223-8

電話: 0853-20-2912 FAX: 0853-20-2913 電子メール: cmrc@med.shimane-u.ac.jp